

定例公安委員会の開催状況

第1 開催日時

令和7年7月24日（木）

第2 出席者

1 公安委員会

川端委員長、竹内委員、金井委員

2 警察本部

警察本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、警察学校長

第3 議事の概要

1 報告案件

(1) DX推進に向けた講演会の開催

警務部長から、県警の幹部職員及び中堅職員が、DXについて理解を深めることで、組織全体の意識向上を図ることを目的とした講演会の開催予定について報告があった。

(2) 「子供の職場見学」の開催

警務部長から、警察職員の子供等が親の職場を見学することにより、仕事に対する家族の理解を深めるとともに、職員の勤務意欲の向上につなげることを目的とした職場見学の開催予定について報告があった。

(3) 令和7年度メンタルヘルスマネジメント研修会の開催

警務部長から、惨事ストレスケア、ハラスメント防止、職員のメンタルヘルス不調の注意点や発生時の対応等に関する講義を聴講することにより、幹部職員のメンタルヘルスマネジメント能力の向上及びハラスメント防止対策の強化を図ることを目的とした研修会の開催予定について報告があった。

(4) 「特殊詐欺被害ゼロ地区運動」の実施

生活安全部長から、富山県安全なまちづくり推進本部を中心に、地域ぐるみで特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害防止することを目的として、県内の「地区安全なまちづくり推進センター」に参加を呼び掛け、8月から12月末までの5か月間、「特殊詐欺被害ゼロ地区運動」を実施する旨報告があった。

- (5) 富山県民だまされんちゃ官民合同会議の開催
生活安全部長から、特殊詐欺等の被害防止を目的とした、富山県民だまされんちゃ官民合同会議の開催予定について報告があった。
- (6) 指定暴力団六代目山口組傘下組織組長及び匿名・流動型犯罪グループによる恐喝、弁護士法違反事件の検挙
刑事部長から、指定暴力団六代目山口組傘下組織組長及び匿名・流動型犯罪グループによる恐喝、弁護士法違反事件の検挙について報告があった。
- (7) 刑法犯及び特殊詐欺等の情勢（令和7年7月）
刑事部長から、6月末現在の県内の刑法犯認知・検挙状況並びに県内における特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の認知件数・被害額等の現状について報告があった。
- (8) 「横断歩行者対策推進月間」における交通事故防止対策の推進
交通部長から、8月を「横断歩行者対策推進月間」と定め、運転者、歩行者双方に対する交通指導取締りや安全教育・広報啓発活動等諸対策を重点的に推進して、横断歩道における歩行者事故の防止を図る旨の報告があった。
- (9) 地域住民の防災対応能力強化に向けた災害図上訓練「DIG」の開催
警備部長から、防災に関する県民の対話の場を設け、管内の危険箇所を話し合い、避難経路を確認するなどの災害図上訓練「DIG」の開催予定について報告があった。

第4 決裁案件等

- 1 運転免許取消しに関する意見の聴取等結果
- 2 交通死亡事故発生状況
- 3 審査請求の裁決
- 4 ストーカー規制法に基づく警告及び禁止命令の実施状況
- 5 多衆運動許可事務専決状況報告（6月分）
- 6 公文書開示請求に対する開示等決定